

# 令和7年度 第1回 久留米市総合教育会議

令和7年6月24日

16:00～(40分程度)

## 次 第

### 1 開会

### 2 市長挨拶

### 3 報告事項

(1) 流域治水に関する学校の取組について

(2) 「久留米市教育に関する大綱」及び「久留米市教育振興プラン」の  
計画期間の延長について

### 4 議題

(1) 久留米市の不登校に関する支援について(小中学校校長との意見交換)

南小学校校長 矢野 邦彦(小学校校長会長)

青陵中学校校長 古賀 一英(中学校校長会長)

### 5 閉会

# 流域治水に関する 学校の取組について

---

1

## 1. 災害の状況

---

久留米市では、近年大雨災害が頻発しています。令和5年度には、市東部地域で死者を含む土砂崩れが発生するなど甚大な被害が発生し、学校施設にも被害が発生しました。



2

## 2. 流域治水対策 (雨水流出抑制施設(オンサイト貯留))

一時的に雨水を貯め、河川や排水路に一気に流れ込むのを防ぐ施設です。



北野中学校グラウンド  
(貯留量 2,000m<sup>3</sup>)



田主丸中学校グラウンド  
(貯留量 3,600m<sup>3</sup>)

3

## 2. 流域治水対策 (雨水タンク)

屋根に降った雨水を一時的に貯める設備です。雨水の流出を抑制するとともに、貯まった雨水は、庭の水やり等に利用できるほか、子どもや保護者への啓発につながります。

### 【設置校数】

令和4年度 4校(9基 貯留量1,800ℓ)

令和5年度 5校(12基 貯留量3,200ℓ)

令和6年度 12校(25基 貯留量9,800ℓ)

**合計 21校(46基 貯留量14,800ℓ)**

令和7年度(予定)25校

※詳細は、今後協議のうえ、決定する予定です。



4

## 2. 流域治水対策 (みんなで流域治水！)

浸水被害の軽減と防災意識の高揚を図るため、企業や市民、学校、行政が協働で排水路の清掃や土のうづくり等を実施しています。

### ■ボランティア参加校(市立学校)

〈令和6年度〉

三瀨中学校

南筑高校・久留米商業高校・三井中央高校

〈令和7年度〉

田主丸中学校、南筑高校、久留米商業高校

### ■授業(防災学習+土のうづくり)

〈令和7年度〉

城島中学校、三瀨中学校



## 2. 流域治水対策 (プールの先行排水)

学校施設を活用した取組として、降雨予報を踏まえた、プールの先行排水を行います。

令和5年7月豪雨の際は、東部・北部・南部・西部地域の小中学校等32校で実施しました。また、統合で閉校した学校や水泳授業を民間委託した学校も、貯留できるようにしています。



## 3. 防災学習会①

地域の将来を担う子どもたちに対し、防災に対する知識の習得と家庭内での早期避難を促すための防災学習会を実施しました。

【実施年度】 令和6年度

【実施校】 安武小学校

【講師】 市農政部職員

【実施内容】 流域治水の取組「田んぼダム」の模型を使いながら、学習会を実施



## 3. 防災学習会②

地域の将来を担う中学生に対し、自ら気象情報をつかんで、危険に備えられるようになってもらうために、防災学習会を実施します。

【実施年度】令和7年度

【実施予定校】

田主丸中学校、筑邦西中学校、宮ノ陣中学校、青陵中学校

【講師】

福岡管区気象台職員、市防災担当職員

【実施内容】

気象情報収集方法の学習等

※内容については、各学校と協議の上決定します。

# 「久留米市教育に関する大綱」及び 「久留米市教育振興プラン」の計画期間の延長について

## 1 久留米市教育に関する大綱及び久留米市教育振興プランについて

地方教育行政の組織及び運営に関する法律では、地方公共団体の長は、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めるものと規定されています。

このことを踏まえ、久留米市教育に関する大綱（令和2年度～令和7年度）は、学校教育や社会教育等の基本方針及び施策の方向性を定めるものです。

また、久留米市教育振興プラン（令和2年度～令和7年度）は、本市の教育施策に関する中期的事業プランであり、久留米市教育に関する大綱や国の学習指導要領を踏まえ策定し、教育に関する施策に取り組んでいます。

## 2 延長の理由

次の理由から、久留米市教育に関する大綱及び久留米市教育振興プランの計画期間を1年延長したいと考えています。

- ① 国が定める学習指導要領は、小・中・特別支援・高等学校が各教科で教える内容や教育課程の基準を示すものであり、大綱やプラン策定において検討する必要があります。その学習指導要領（前回平成27年改正）の次期改正が令和8年度中に行われる見込みです。
- ② 市教育委員会では、急速に進む少子化や小学校の統合状況、本市の児童生徒の実態を踏まえ、今年度から「久留米市小中一貫教育に関する方針案」を策定する予定であり、当該方針案を踏まえたものにする必要があります。

## 3 延長に伴う対応について

### (1) 改正内容

- ・ 計画期間を令和8年度末まで1年間延長し、令和8年度に次期大綱及びプランの策定を行います。
- ・ 計画期間は令和9年度から、次期総合計画の計画期間に合わせた令和12年度までとします。

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
総合計画	現行						次期					
大綱	現行						延長	次期				
プラン	現行						延長	次期				

### (2) 備考

教育振興プランは、令和5年度に中間見直しを行い、子どもの意見も踏まえて、「こども基本法」「不登校児童生徒の増加」「教員の働き方改革」等を反映させています。

## 市の不登校に関する支援について

### 1 不登校児童生徒の状況

令和6年度の不登校児童生徒数（速報値）は、小学校・中学校ともに増加し、初めて1,000人を超えました。長期化する児童生徒も増加傾向にあります。

	令和5年度	令和6年度	前年比
小学校	387人	439人	+52人（+13%）
中学校	498人	587人	+89人（+18%）
合計	885人	1,026人	+141人（+16%）

### ●不登校者数の内訳

	令和5年度			令和6年度		
	不登校者数	欠席30日以上 90日未満	欠席90日 以上	不登校者数	欠席30日以上 90日未満	欠席90日 以上
小学校	387人	221人	166人	439人	261人	178人
中学校	498人	175人	323人	587人	257人	330人
合計	885人	396人	489人	1,026人	518人	508人

### 2 不登校児童生徒への支援策

#### （1）概要

市教育委員会では、不登校対応方針に基づき、不登校当事者の声を聞きながら、「居場所づくり」「学習支援」「相談体制」の3つの柱による支援を行っています。

#### 【主な取組】

- 居場所づくり…校内教育支援教室の設置・拡充、らるご久留米での低学年受入（拡充事業）らるご久留米での動物ふれ合い体験や農業体験の充実
- 学習支援…校内教育支援教室等での学習支援、教室とのオンライン中継（新規事業）ICTを活用したつながり・学習支援
- 相談体制…不登校支援リーフレットによる相談窓口の周知、「定時制・通信制高校等説明会」の開催

#### （2）令和7年度の新規・拡充の取組

##### ① ICTを活用したつながり・学習支援

主に自宅等で過ごしている不登校児童生徒を対象に、一人一台端末を活用し、周囲とつながりながら自分のペースで学習することなどを通して、将来の社会的自立に向けた支援を行います。

◇ 開設時間・活動内容

開設時間	週3日（月・水・金） 9時30分～11時30分
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ オンライン朝の会             <ul style="list-style-type: none"> <li>・出席者確認、連絡事項の伝達など</li> </ul> </li> <li>➤ 自主学习・オープンタイム             <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習アプリ等による自習</li> <li>・不登校学習支援サポーターや利用児童生徒とのコミュニケーション</li> </ul> </li> <li>➤ オンライン帰りの会             <ul style="list-style-type: none"> <li>・出席者確認、連絡事項の伝達等</li> </ul> </li> </ul>

◇ 今後のスケジュール

- ・6月下旬からモニターとなる不登校児童生徒による試験的運用を開始し、利用者の声を聞きながら、運用面の改善等につなげます。
- ・その後、募集チラシやホームページ、関係機関等を通じて周知し、夏休み明けの8月末より、本格的に運用を開始します。

② らるご久留米での動物飼育・ふれ合い体験、農業体験

今年度は、鳥類センターへ直接出向き、餌づくりや清掃活動、ふれ合い体験等を行いました。また、生産者の方のご協力のもとじゃがいも掘りを行いました。

◇ 日時

（動物飼育・ふれ合い体験）

令和7年4月30日（水）・5月13日（火） 10時～14時30分

（農業体験）

令和7年5月26日（月） 10時40分～12時40分

◇ 活動の様子（動物飼育・ふれ合い体験）

餌づくり



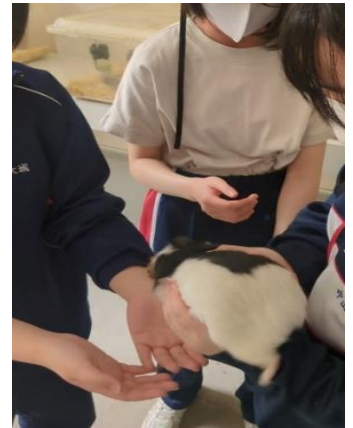
餌やり



鳥かご掃除



動物ふれ合い



#### ◇ 子どもたちの感想（動物飼育・ふれ合い体験）

- 飼育体験は初めてだったのでいい体験ができたと思います。自分はクジャクの餌やりやインコの小屋の掃除をしましたが、この作業を毎日、1人や2人でやっているのすごいなと思いました。
- ニワトリがとても怖かったですが、いい体験ができました。最後にオウムがいるところの新聞紙を変えたり、餌をあげたりしました。とても楽しかったです。また体験してみたいです。

#### ◇ 活動の様子（農業体験）

生産者の方の説明

収穫体験

食べくらべ  
(男爵・メークイン)



#### ◇ 子どもたちの感想（農業体験）

- ジャガイモ掘り体験に参加してとても楽しかったです。らるごでも野菜を育てているけど、あそこまで大きい畑での収穫は、はじめてで大変でした。でも、みんなと協力してたくさん掘り、頑張った後に食べたジャガイモは、すごく甘くてホクホクしておいしかったです。
- 掘るのが初めてだったので、どのように作業をしたらいいのかわかりませんでした。丁寧に教えてくださったので掘ることができました。機会があれば、また体験したいです。
- 掘ったジャガイモは、家でポテトサラダにして食べました。自分で収穫したものだったので、いつもよりおいしく感じました。